

## ユーザー探訪

SRの新しい使い方をご紹介します! 新車陸送業界での取り組み

ドライバー同志のコミュニケーションツールとして  
SRがしっかり定着!

### 千代田運輸株式会社 殿

専務取締役 榎戸 孝 様 他にインタビュー



中島取締役、榎戸専務取締役、石崎統括部長

#### 千代田運輸株式会社

本社所在地：〒191-0003 東京都日野市日野台1丁目21番地の1  
TEL：042-581-1441 (代) FAX：042-581-1448  
配車センター・営業所・分室：15箇所  
関連協力会社：8社  
設立：昭和28年4月2日  
代表者：代表取締役社長 水野 功  
事業内容：商品・自動車輸送業務・貨物引越輸送業務・倉庫業務  
従業員数：139名

S R 導入：2002年 3月 SR100 30台 貨物 90台  
2007年 12月 SRcomm 410台 陸送 350台

#### 会社概要

商品車両輸送部門(商品車物流部)は、日野自動車株式会社を主として、全国の日野自動車41販社及び約150社の取引先様の車両を全国輸送しております。

物流サービスには、自走の他に積載輸送や船舶輸送を含め、輸送効率や環境影響を常に考えながら最適物流サービスをお客様に提供しています。



## SR装着により、陸送する間の新車品質を確保!!

#### SR導入の効果

1. SR装着率ほぼ100%で、  
事故半減以下になった。
2. 点数アップのため、ドライバーが車間距離を充分とるようになり、飛び石による車両前面の  
ダメージ件数激減!

3. グレード制\*を導入。表彰対象者が増加!

2006年	2007年
7月~9月 5名	1月~3月 11名 7月~9月 18名
10月~12月 7名	4月~6月 12名 10月~12月 24名

\*詳細はP2でご紹介しています

#### SR導入から定着させるまで

安全対策はいろいろやってきたものの、日野自動車様よりさらなる事故の減少の要請を受けました。「移動用に持ち運びができる安全装置」を探し求めた頃、データ・テックのSRと出会い、導入しました。

SR装着を徹底させるには、それなりの時間がかかりました。新車の陸送という特性上、固定取付は不可能。ドライバーに自主的に取り付けてもらうより方法はありません。加えて、ドライバーは関連協力会社所属も多く、輸送品質の向上と安全対策への意識を啓蒙していくより方法はないと考え、徹底して装着を促し続けました。現場のドライバーにも「SRは管理や監視をするためのものではありません。万一の時にあなた自身の身を守るためのものですよ」と説明し理解を求めました。その甲斐あって本格導入後約2年の現在、装着率ほぼ100%。SRは今では、ドライバー同士をつなぐ良きコミュニケーションツールとなっています。

#### 輸送品質向上のために! 輸送必須アイテム3点セット



反射板 ネームプレート シートカバー



「セーフティレコーダ」による  
運転診断で新車品質確保

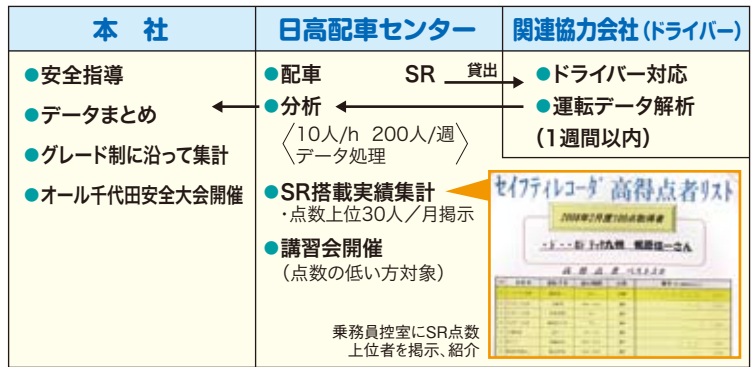


## 千代田運輸(株)の安全対策

### SR運用体制

新車の配車は、日高配車センターが担当。関連協力会社所属のドライバーに連絡が入ります。ドライバーはそれぞれ1台ずつ管理しているSRを装着し、陸送。所属外のドライバーが担当する場合は、SRを貸し出し、納車完了後は宅配便などでセンターに返却されます。データは関連協力会社で1週間以内に解析、運行管理者とドライバーは点数を確認します。

その後、データはすべてセンターに集約され、日々のデータのまとめ作業と分析を実施。毎月点数上位者は「セーフティレコーダ高得点者リスト」に掲載され、乗務員控室に掲示されます。



### SRの活用と各種研修

日高配車センターでまとめられたデータは、本社でも確認しています。必ずチェックするものは①点数、②速度チャート、③ヒストグラムの3点。①は「1日の得点」にこだわるのではなく、「点数の推移」傾向を見ることが大事です。点数が低い人には車間距離、車線変更に気をつける様、個別面談時に指導しています。②③は社内規定の平均巡回速度45km以下の遵守や車への負荷について確認。その他、危険挙動や必要に応じて走行ルートなどを見えています。

社内研修も新人、中堅向けに充実させています。その際、SRを車両に取り付け、点数も併せて見えています。同乗して「安心して任せられる運転だ」と感じるドライバーは点数も良い、という傾向もみえています。さらに社外研修も積極的に活用しています。

### 各種研修・講習会

#### ●新人乗務員研修(3日間)

- ・商品車輸送の心得から始める初心講習(座学・SR装着車両での同乗教育)
- ・商品車の生産工場現場見学

#### ●中堅乗務員研修(2日間・1回/月開催)

- ・自走業務2~10年者対象
- ・再教育実施により、さらなる技術の向上を狙う(座学・SR装着車両での実技・同乗教育)

#### ●エコ運転講習(1回/月)

- ・日野自動車羽村工場 お客様テクニカルセンターにて開催
- ・約10人/月が参加
- ・日野自動車の第三者視点アドバイスがドライバーには新鮮で効果UP

#### ●事故再発防止講習会

#### ●輸送品質向上会議(1回/月)

#### 研修受講 感想文から

日高配車センター→  
仙台への陸送でエコ  
運転を実践。  
燃料代が2割も改善  
できた!



## 具体的な取り組み

前よりグレードアップした!というやる気を高める

### 1 グレード制の導入

他社製品と違ってSRのいいところは、点数が出る点。数値化されることで、ドライバーの励みにもなるし、ステップアップの意欲にもつながります。グループドライバーの意識向上をめざして、グレード制を導入。平均点数で最高Sグレード(Sg)~Nグレード(Ng)に分類。3ヶ月ごとに、各ドライバーのグレードが発表されます。その際、1つでもグレードが上がると表彰されます。Sg、Ag、Bgのドライバーは、常に表彰対象になるのが当社の特長。皆にNgを脱出してもらうことを期待しています。Ngがなくなったら、次の作戦を考えています。

### セーフティレコーダ グレード制導入

#### 【SRグレード制とは】

セーフティレコーダ評価点数の平均点(3ヶ月)をベースに輸送技術の評価する制度です。

#### 【SRグレードランク(3ヶ月の平均点)】

グレード	平均点	グレード	平均点
Sgランク	90~100	Dgランク	50~59
Agランク	80~89	Egランク	40~49
Bgランク	70~79	Fgランク	30~39
Cgランク	60~69	Ngランク	20~29

#### 【表彰・褒賞制度(3ヶ月の集計結果での評価)】

##### 1.グレード表彰

- ・Sgランク
  - ・Agランク
  - ・Bgランク
- 取得者には毎回、商品券を贈呈。

##### 2.グレードアップ表彰

- ・グレードがアップした時は1ランク毎に商品券を贈呈。

注...一度取得したグレードからのランクアップのみ表彰対象になります。

#### 【表彰・褒賞 取得対象条件】

1. 週間の運行全てにSRを搭載している事
2. 1ヶ月全ての週に搭載している事
3. 所属会社のSR運用回収率が月80%以上である事
4. 対象期間中に無事故である事  
上記の条件を全て達成した乗務員が対象になります。

※3ヶ月毎に新グレードを改定していきます。  
※セーフティレコーダグレード認定表を各社毎に配布します。



### 2 SR装着による安全対策の集大成 オール千代田安全大会を毎年開催!

毎年6月の土曜日、関連協力会社のドライバーが一同に会し、SRデータを使った発表を行っています。ほぼ全員が参加して、安全運転・100点取得者・グレードアップなどの対象者の表彰式を行います。その他、講習・安全講話や、日野自動車様からの要望の伝達、献血活動など、安全に関する活動も行ってまいります。今年(2008年)は6月21日に開催予定です。



2007年 オール千代田安全大会

安全大会目次



表彰式の様子



安全講話 日野警察署 交通課 課長代理 佐滝信子様



SRを話題に、いいコミュニケーションが図れている

# 日高配車センターに お邪魔しました



千代田運輸株式会社 日高配車センター

〒350-1234

埼玉県日高市上鹿山689-1 日野自動車(株)日高配車センター内

TEL:042-985-9130 FAX:042-985-9131

## Q1 ほぼ100%の装着率、工夫したことは？

ドライバーとのコミュニケーションを  
楽しく話す小澤主任

導入当初は「SRはドライバーを管理するため」と反発もありました。

そこで、ドライバーが伝票を取りに来たときに配車チームの協力での出発の際、「SR着いていますか？」と声をかけることからスタートしました。また、運転はまかせておけ！とプライドを持っているドライバーさんには、「〇〇さんならいい点でよね！」と自尊心をくすぐる

ような言葉をかけてみたり・・・。

いい点数が出れば、そのまま継続して装着してくれました。特にベテラドライバーは、その知識の豊富さには誰もかなわない！ベテランの理解が得られたら、他のドライバーにも広まります。ドライバーより、運行管理者に納得してもらおうことが難しいと感じました。ドライバーの身を守るためのものとして理解が得られたら、SRに協力的になってくれますね。

ドライバー・会社・運行管理者・事務員・その他全てが協力し合って安全に運ぶんだと意識した時、はじめてSRの本領発揮、運用スタートだと感じています。

## Q2 講習会も担当されていますね

新車を高品質で納品することが業務です。データに大きいGが出るような運転は、車にダメージを与えているということ。少しでも負荷をかけてはいけません。講習会では「あなたの運転で1000万円のトラックが950万円の価値になるかもしれない」ということを言っています。その指標となるのがSRの点数なんです。

## Q3 SR装着を促進してきて、うれしかったことは？

ドライバーさん自身から「SRを持っていないんだけど、車に乗っても大丈夫！？」と聞いてくれたとき、「新車を運ぶ時はSRが必要だ」とドライバーさん自身が感じ始めた事がうれしかった。SR=高品質輸送に必要なものと感じてくれています。「点数どうだった？」と自ら聞きに来てくれるドライバーもいます。こんな人は「どうすればいいんだろう？」と自分で常に考えます。点数の高い人に話を聞いたりする人は、積極的に点数が上がるのも早いです。

## Q4 SRの点数は、信用できるものですか？

SRの点数は、的確です。研修の際に同乗して「うまいなあ」と思ったドライバーは、やっぱり点数がいい。動きや確認動作に無駄がない、視点とハンドルさばきがリンクしていて安心感がある運転なんです。

## SRレポート

# 埼玉県トラック総合教育センターが エコドライブ研修で映像記録型SRを常時活用！

埼玉県トラック総合教育センターでは、エコドライブ研修（1泊2日）を継続的に実施しています。本研修では映像記録型SRを搭載している先進安全自動車<sup>※</sup>による実技研修が行われ、走行の状況を点数や映像などを使って検証を行っています。こちらの研修は毎月1～2回（2008年度は年18回）実施されています。

※先進安全自動車（ASV）…先進技術を利用してドライバーの安全運転を支援するシステムを搭載した自動車のこと。国土交通省が、開発・普及の促進を図るため計画を進めている。埼玉県トラック協会では、現在走行しているトラックの安全のために、何が必要かを業界の視点で検討。後付安全装置5装置を装着したASVを決定し、1年におよぶ実証実験を行い成果を取りまとめた。2006年10月に、国の4省庁とトラックメーカーに“国による各種安全装置普及促進について”提言するなど積極的に取り組んでいる。（詳細はSRNEWS VOL.29、35をご覧ください）

### 会社概要

埼玉県トラック総合教育センター

〒369-1244 埼玉県深谷市黒田2091-1  
TEL:048-584-0055/FAX:048-584-0090

設立:1988年6月

会長:横塚 正秋

運営団体:社団法人埼玉県トラック協会

事業内容:トラック乗務員の安全運転教育、特別講座、人材育成研修、診断等

※研修は専門の講師・指導員が親切丁寧に指導。

※研修後には修了証を交付。

車両台数:ASV車両台数4台

SR導入:2007年4月

SRcomm+DVR4台(現モデルSRVideo)

### エコドライブ研修でのSR活用事例紹介

**午前中** 実技:実走行をする。SR搭載ASV車両にてテストコースを走行。ブレーキ操作・カーブ操作などを確認。

**午後** 検査:午前に行行したSRデータをもとに検証。



パソコンにSRで取れたデータを表示。

・ブレーキをどこで強く踏んで、どれくらいのGがたかなど運転操作をデータ・映像で確認。

・点数を表示し、どのような走り方をしているのかエコドライブ度を確認。

・走り方についても映像を見ながら確認し、改善方法について話し合う。

### SRならエコドライブの 運転状況が一目瞭然！

午前の実技走行データを即時提供できるため、午後の検査・検証に大活躍！





2008年 **5月21日(水)・22日(木)・23日(金)**  
**10:00~17:00**

in **パシフィコ横浜展示ブース**  
主催 **社団法人自動車技術会**

(株)データ・テックブース  
小間番号 **103**  
ご来場お待ちしております

講演情報

「ITを活用した安全管理について  
～SRVideoの有効活用～」

- 日時：2008年5月23日  
15:30~16:00
- 会場：新製品・新技術紹介コーナー  
(第一会場)

SR導入企業の佐川急便殿をお招きし、SRVideoならではの活用方法をご紹介します。

展示  
その1

新製品

**SR Digitacho** セイフティレコーダ<sup>®</sup>  
デジタコ

2008年3月27日付 認定取得!

(運行記録計型式：SRDigitacho M603  
国土交通省型式指定番号⑨TDII-11)

もちろん  
EMS機器です

運行記録計では業界初  
表示部に有機EL搭載!

例えば、  
メモリスティック  
残容量を5段階で  
表示できます



カーラジオサイズ

SRVideo™/SRcomm™  
と幅・高さは同じ

ドライブレコーダ機能付き  
「SR Digitacho+」も新登場!



新製品

SR専用解析ソフト「安全の達人」<sup>™</sup>

デジタコとセイフティレコーダ双方のデータで、  
安全・環境・効率改善を実現!!

デジタコデータ取得で随時局に提出する日報を作成できます



従来のセイフティレコーダ機能ももちろん活用できます!



The SAFEcorder System

展示  
その2

ヨーロッパ地域代理店で展開している  
「The SAFEcorder System」をご紹介します。  
セイフティレコーダにGPSモジュールを接続し、  
パケット通信網を利用して、サーバーにデータ送  
信。インターネットを通じて解析データを見ることが  
できます。



搭載機器

ドイツの道路管理車両での  
車載器導入事例

その他  
展示製品

- ・VRセンサー
- ・1軸角度センサー
- ・3軸角度センサー
- ・自立航法ユニット M12P
- ・SR-CAN
- ・SRシリーズ

株式会社 **データ・テック** イベントスケジュール (5・6・7月)

セミナー参加には、**事前申込みが必要**です

	5月	6月	7月
定期 セミナー	5/23(金) 大阪定期セミナー (大阪厚生年金会館)	6/19(木) 東京定期セミナー (株)データ・テック 本社セミナー室)	
地方 セミナー	5/17(土) 北海道地区セミナー (社)北海道トラック協会研修室)	6/6(金) 九州地区セミナー (福岡国際会議場)	
お客様 交流会			7/11(金) お客様交流会 (大田区産業プラザPIO)

\*イベント日程、会場等は都合により変更する場合があります。変更になる場合は事前にご連絡いたします。

発行：株式会社 **データ・テック**

〒144-0052 東京都大田区蒲田5丁目8番7号K-1ビル8F  
(コールセンター) TEL:03-5711-7286 FAX:03-5703-7063

<http://www.datatec.co.jp>